

意見交換会実施報告書（地区コミ単位）

【3班】

地区コミ	清色地区コミュニティ協議会	参加人員	16人
開催日時	平成25年 7月12日（金） 19:00 ～ 20:30		
開催場所	清色地区コミュニティセンター		
出席議員 （担当）	議員名	出欠	担当
	中島 由美子	○	司会・進行
	橋口 博文	○	
	森永 靖子	—	
	議員名	出欠	担当
	川添 公貴	○	
	森満 晃	○	記録、報告書

意見交換の内容

（凡例 ◆地区の意見 ◇議員の意見）

1 支所縮小または支所統廃合になった場合の地区コミュニティ協議会のあり方について

《意見交換の概要》

- ◆ 合併当時、支所の統廃合の話はなかった。現在、職員数は減っているが、職員の方々には、よくやっけていただいている。支所については、現状のあり方がいちばん良いと思う。
- ◇ 支所の統廃合案は、現在、白紙状態である。将来、支所の統廃合の話が出てくるかもしれないが、今は、職員数の削減など財政の見直しを行いながら支所を残す方向が、議会の考え方である。
- ◇ 支所のあり方と地区コミュニティ協議会のあり方は、別に考えてほしい。
- ◇ 地区コミュニティ協議会のあり方は、地域の友愛を図って活性化し、自立して稼ぎ、自分たちに還元できるコミュニティ協議会が将来の姿である。
- ◆ コミュニティ協議会が収益をあげるには、どのようにしたらよいか。
- ◇ 都市公園等の草刈りや集会所等の指定管理をコミュニティ協議会で受ける。

《主要要望等》

- ◆ 現在の主事の勤務対応や給料では、かなり無理がある。今後、コミュニティ協議会を活性化していくとするならば、主事の勤務時間等を長くして、それに伴う給料を増やしてほしい。
- ◇ 活性化補助金等の利活用、増額等を提言していきたい。（要望として受け賜わる）

2 市道「麓久木宇都線」の道路整備について

《意見交換の概要》

- ◆ シラス崖と隣り合わせの道幅も狭く、カーブも多く危険である。車両の通行量も多いため、拡幅工事が必要である。
- ◇ 拡幅工事等の具体的な要望書が提出されていないようである。道路補修、離合場所等の拡幅は可能であるが、大規模な道路整備になると伝統的建造物群保存地区のため取り扱いが難しい。
- ◆ 船瀬橋から上がった広い部分から少し先の狭い部分だけでも、左側の川の方へ拡幅していただけると離合しやすくなる。
- ◇ 要望をしっかりと聞いてできる部分を検討し、予算措置できるよう提言していくので、要望箇所をしっかりと話し合って優先順位をつけて要望書を提出していただききたい。

《主要要望等》

- ◆ 川内・加治木線の福元ガソリンスタンドから左へ入る道路の交通量も最近多く、その入る部分を広げてもらいたいという要望もある。
- ◇ 持ち帰って再度、確認して検討する。

3 樋脇川（入来地域全体）の河川の整備について

《意見交換の概要》

- ◆ 川の中央付近に雑草（ヨシ）等が繁茂し、河岸が浸蝕され危険であり美観も悪い。なお、河岸の雑木や竹など生い茂り、非常に危険である。
- ◇ 鹿児島県の寄洲除去計画（平成24～27年度）において、樋脇川（入来地域）は平成26年度中の計画に示されている。

《主要要望等》

- ◆ 寄洲の撤去だけでは、どうしようもない。ヨシや雑木等の伐採・撤去については県の管轄かもしれないが、市としても抜本的な整備していただきたい。
- ◇ 県河川はどこも大変な状況と厳しい予算ではあるが、住民の方の要望を少しずつでも整備出来るよう県・市ともに働きかけをしていきたい。

4 その他

(1) 地元消防団活動について

《意見交換の概要》

- ◆ 地元が地の利を一番わかっているのに、初期消火等が思うようにできない。
- ◇ 地元管轄の火事等で、消防局より消防団の現場到着が早ければ、迅速な初期消火をお願いしたい。
- ◆ 最近、消防局の指示がなければ思うような消火活動を含めた消防団活動ができない。
- ◇ 現在も消防局の指揮命令等に従って、消防職員・消防団の安全を第一に、現場の火災状況に応じた消火活動が行われている。
- ◆ 最近、行方不明者の捜索において現場本部での拡大地図が無かったり、当事者車両の写真が無かったり、勤め先から捜索範囲の拡大など、消防団が提案しないと指示がなされない状況があった。捜索活動の内容に問題があるのでは。今回、新庁舎もできるが中身が不安である。
- ◇ 分団長会議等でも地元消防団の意見・要望を出していただきたい。また、消防団活動については総務文教委員会等においても提言していく。

《主要要望等》

- ◆ 消防車が入れないような狭い路地に消火栓ボックスが設置してあるが、消防局でなければ開ける器具もなければポンプもセットできない。
- ◇ これまでの経緯と現在の状況を確認し、そして、今後の取り扱い等について検討して報告する。

(2) 議員定数について

《主要要望等》

- ◆ 財政面で人件費等の経費削減が行われているが、これ以上の定数削減はやめていただきたい。今後、地元議員の選出もますます難しくなってくる。